



PORSCHE

25. Apr. 2016

Vol.37/16

## ポルシェ 718 ケイマンの予約受注を開始

### ミッドエンジンクーペが 718 シリーズのベースモデルとして登場

ポルシェ ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：七五三木 敏幸）は、水平対向 4 気筒エンジンを搭載したミッドシップクーペ、718 ケイマンおよび 718 ケイマン S の予約受注を 4 月 28 日(木)より全国のポルシェ正規販売店にて開始いたします。2017 年モデル左ハンドル車の予約受注については、6 月 1 日(水)から 6 月 30 日(木)の期間限定となります。

ミッドエンジンスポーツクーペ、718 ケイマンの第 4 世代は、更なる性能と効果的な外見を得て、魅力を増しています。718 ボクスターがジュネーブショーで初披露されてからわずか数週間後、718 ケイマンの登場によりポルシェは 718 モデルシリーズのラインナップを拡大いたします。911 モデルレンジと同じく、ミッドエンジンスポーツカーの 718 においても初めてクーペの価格がロードスターより低くなります。

718 ケイマンに搭載される 4 気筒水平対向ターボエンジンは、718 ボクスターと共通のもので、クーペとロードスターの最高出力は初めて同じになりました。ベーシックモデルである 718 ケイマンには最高出力 220 kW (300 ps) の 2 リッターエンジンが、上位モデルの 718 ケイマン S には 257 kW (350 ps) を発生する 2.5 リッターエンジンが搭載されます。これは先代モデルに対してそれぞれ 18 kW (25 ps) 増加し、新欧州サイクル(NEDC)による燃費は 8.1 リッター/100km から 5.7 リッター/100km となります。

718 ケイマンのトルキーな新しいエンジンは、低回転域においてもドライビングの楽しさと優れた俊敏性を約束します。2 リッターエンジンは先代モデル比で 90Nm アップの 380Nm を 1,950 rpm から 4,500 rpm の間で発生します。市販のガソリンエンジン車では 911 ターボのみに採用されていたバリアブルタービンジオメトリー(VTG)を備えたターボチャージャー搭載の 2.5 リッターエンジンは、先代モデル比 50Nm アップの 420Nm を 1,900 rpm から 4,500 rpm において発生します。これはドライバーが広いエンジンの回転域で、より大きなトルクを得られることを意味します。オプションのスポーツクロノパッケージを装着した PDK 仕様の 718 ケイマンによる 0-100km/h 加速タイムは 4.7 秒で、同仕様のケイマン S では 4.2 秒となります。最高速度は 718 ケイマンで 275 km/h、718 ケイマン S では 285 km/h に達します。

さらなる正確さとスタビリティをもたらす新チューニングのシャシー

718 ケイマンの優れたドライビングダイナミクスは、サーキットで活躍したオリジナル 718 から受け継いだものです。歴史に残るミッドエンジンスポーツカーである 718 のオリジナルモデルは、その俊敏性を武器にタルガ・フローリオやル・マン 24 時間レースなど 1950 年代と 60 年代に数々のレースで優勝を飾りました。718 ケイマンでは一新されたシャシーにより、横方向の剛性とホイールの位置決めが向上しました。スプリングとスタビライザーのレートがさら

に引き上げられ、ショックアブソーバーのチューニングも変更されています。10%ダイレクトな設定のステアリングギア比は、俊敏性とドライビングプレジャーをより高めます。0.5インチワイドになったリヤホイールは、新しいタイヤとの組み合わせで、横Gの最大値を高めコーナリングの安定性を改善します。

スポーツクロノパッケージやポルシェ・トルク・ベクトリング (PTV) などのドライビングダイナミクスオプションによって、718 ケイマンのスポーツ性をさらにカスタマイズすることができます。ポルシェ・アクティブサスペンション・マネージメントシステム (PASM) をオプションで選択すると車高は 10mm 低くなり、ケイマン S に初めて採用される PASM スポーツサスペンションでは 20mm 低い設定となります。他のポルシェ スポーツカー同様に、スポーツクロノパッケージはステアリングホイールのプログラムスイッチを介して調節することができます。先代の“ノーマル”、“スポーツ”、“スポーツ・プラス”に加えて“インディビジュアル”プログラムが追加されています。

向上したドライビングパフォーマンスに見合うよう強化されたブレーキシステムは、フロントに 330mm ディスク、リアに 299 mm ディスクが採用されています。718 ケイマンにはケイマン S(タイプ 981)のブレーキシステムが装着されており、一方 718 ケイマン S には、911 カレラの 4 ピストン式キャリパーと 6mm 厚いフロントディスクが採用されています。

#### さらに力強いアピアランスを主張するエクステリアデザイン

ニュー718 ケイマンのデザインの進歩は、テクノロジー同様広範囲にわたっています。緊張感のあるプロポーション、フロントとサイドの目立つエアインテーク、そして低いサイドプロファイルがダイナミックな雰囲気強調しています。いっそうシャープな形状となったノーズは、フロントエンドにいっそうワイドで力強い印象を与えます。パーキングライトとインジケータライトを含むサイドエアインテーク上の細長いフロントライトが、この印象をさらに強めています。大型のクーリングエアインテークと新デザインのバイキセノンヘッドライトが、718 ケイマンのフロントエンドを作り上げています。新たに 4 点式の LED ヘッドライトもオプションで装着可能です。ニューケイマンのサイドビューは、目立つフェンダーとサイドシルが特徴的です。新しくなったリアは、“Porsche” ロゴを冠したハイグロスブラックのテールライト間のアクセントストリップによって、さらにワイドなアピアランスとなっています。一新されたテールライトでは、3D テクノロジーと 4 灯のスポットライトによる LED ブレーキライトが際立ちます。

#### 見直されたインテリアと標準装備される PCM

ニュー718 ケイマンではインテリアも新しくなっています。エアベントを含むダッシュパネル上部が新しくなり、標準装備されるポルシェ・コミュニケーションマネージメントシステム (PCM) とともに、918 スパイダーから流用された新しいスポーツステアリングホイールと広範な接続オプションが 718 のコックピットに追加されています。オーディオインターフェース、および 150W のサウンドパッケージ・プラスのすべてが標準装備に含まれます。PCM の拡張オプションも用意されており、その中には Apple CarPlay などスマートフォン専用の拡張機能も含まれます。ボイスコントロール付ナビゲーションモジュールは、目的地の入力を容易

にします。コネクト・プラスオプションを選択すると、ポルシェ専用 SIM カードが提供されることによりリアルタイム交通情報が追加され、さらにポルシェ・コネクトアプリを含むスマートフォンを介した広範な追加サービスを利用することもできます。

718 ケイマンと 718 ケイマン S の導入は、ヨーロッパマーケットを皮切りに 2016 年 9 月 24 日より順次始まる予定です。

ポルシェ 718 ケイマン、718 ケイマン S 希望小売価格

2016 年 4 月 28 日より

車種	トランスミッション	ハンドル	希望小売価格 (消費税込価格)
718 ケイマン	6 速 MT	右 / 左	¥6,190,000
	7 速 PDK	右 / 左	¥6,714,000
718 ケイマン S	6 速 MT	右 / 左	¥8,130,000
	7 速 PDK	右 / 左	¥8,654,000

\* 2017 年モデル左ハンドル車の予約受注は、6 月 1 日(水)から 6 月 30 日(木)の期間限定となります。

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>  
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911  
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.co.jp>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>  
ポルシェ ジャパン株式会社  
広報室 / 塚原久 木内洋治  
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー16F  
TEL : 03-5436-5936 FAX : 03-5436-5919

ポルシェ ジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>